

令和7年度 第1回 言語聴覚療法学科教育課程編成委員会 議事録

学校法人 敬心学園

日本福祉教育専門学校

日時：令和7年10月3日（金）

14：30～15：30

場所：オンライン会議（Zoom 使用）

記録：西原 新吾

参加者氏名（敬称略）

委員 市川 勝（北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科言語聴覚療法専攻講、
一般社団法人神奈川県言語聴覚士会 副会長）

委員 畠田 将行（江東リハビリテーション病院 リハビリテーション科 科長、
公益社団法人東京都理学療法士協会 代議員）

教員 浜田 智哉（日本福祉教育専門学校 言語聴覚療法学科）

職員 後藤 健 （日本福祉教育専門学校 教学マネジメント推進課）

職員 丸山 航也（日本福祉教育専門学校 教学マネジメント推進課）

職員 西原 新吾（日本福祉教育専門学校 教学マネジメント推進課）

議事

1. 現状報告および前年度テーマの振り返り
2. 次回のテーマについて
3. 次回の日程について

1. 現状報告および前年度テーマの振り返り

学生の状況、在籍数、国家試験合格率について報告がなされた。あわせて、前年度テーマ「合理的配慮」について、過去の取り組み事例や、現在在籍中の学生への試験時の配慮方法について報告が行われた。

2. 次回のテーマについて

令和7年度のテーマについて議論が行われ、浜田委員より「卒後教育」と「実習前

OSCE（客観的臨床能力試験）」の２案が提示された。

委員による協議の結果、「卒後教育」がより時宜を得たテーマであるとの意見で一致し、次年度の検討テーマとして採択された。

3. 次回の日程について

開催方法、時期について検討が行われ、年明けに日程調整を開始することで合意に達した。

以上